

【海外研修 活動報告】

2022年8月29日～9月4日に、変動地球共生学卓越大学院の海外研修を米国ニューヨーク、ワシントン D.C.で実施しました。災害科学国際研究所の小野裕一教授、村上清特任教授、原裕太助教が担当し、当該卓越大学院に参画する理学、工学、文学、情報科学の各研究科の大学院生6名（中国、インド、インドネシアの留学生含む）が参加しました。現地では国連本部、国連開発計画（UNDP）、国連日本政府代表部、世界銀行、NHK ワシントン支局等を訪問しました。石兼公博特命全権大使・国連日本政府常駐代表、児玉啓佑同代表部参事官、岡井朝子国連事務次長補・UNDP 総裁補兼危機局長、須賀正義国連本部広報局プレスオフィサー、世界銀行防災グローバル・ファシリティ（GFDRR）のZoe E. Trohanis氏、Frederico Pedroso氏、NHKの辻浩平記者らには、国際課題への対処や種々の任務、キャリア等に関して、ご講演と貴重な意見交換の時間を頂戴しました。また世界貿易センタービル跡地を訪れ、同時多発テロ事件で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしました。渡航前には東日本大震災からの復興に取り組む岩手県陸前高田市において、地域と国際を繋ぐ1泊2日の事前研修を行い、帰国後には参加学生による成果発表会を開催しました。



国際連合日本政府代表部訪問、集合写真（写真：石兼公博特命全権大使・国際連合日本政府常駐代表）



国連開発計画（UNDP）訪問、質疑の様子（写真：岡井朝子国連事務次長補（ASG）および UNDP 総裁補兼危機局長）